

授業科目	*保健統計学				単位	2		
履修	必修	関連資格	保健師 高一種免(看護) 養教一種免		ナンバリング	NU11108J		
開講年次	1	開講時期	後期	該当DP	DP1-2 DP2-1			
担当教員	浅野 嘉延							
授業概要	疫学・保健統計学とは人間集団における健康や疾病の状態を観察および解析して、それらに影響を与える要因を明らかにし、疾病の予防やコントロールを行おうとする学問である。 社会医学の基礎であり、個々の患者の治療や看護を目的とした臨床医学とは異なるが、臨床現場で EBN: Evidence Based Nursing(根拠に基づいた看護)を行ううえで必要な知識となる。また、全ての範囲が保健師の業務に深く関連する。統計学の基礎知識は看護研究を行ううえでも必要である。 授業では、保健統計学の基礎を幅広く説明していく。							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 標本抽出、疫学研究の特徴、バイアスの制御法を説明できる。疫学研究の指標(相対危険、寄与危険、オッズ比)の計算ができる。 2. 疾病頻度の指標と疾病予防の内容が説明できる。年齢調整の計算ができる。 3. 保健統計調査の方法と実際のデータを説明できる。 4. スクリーニングの方法を説明できる。敏感度や特異度の計算ができる。 5. 主な疾患の疫学について説明できる。 6. 統計学の基礎を理解し、与えられたデータを解析して作図ができる。 7. 正規分布や検定について説明ができる。 8. 医学・保健・福祉などに関する社会問題に興味を持って、考察することができる。 							
達成度評価								
評価と評価割合/ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	80	0	15	0	0	5	100	
知識・理解 (DP1-1)								
知識・理解 (DP1-2)	60		10				70	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)	20		5			5	30	
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
疫学・保健統計の知識をよく理解し、保健統計データから集団の健康や疾病の状態を把握することができる。この領域の応用的な計算を行うことができる。統計学を看護研究などに応用することができる。現代社会の健康・保健に関する課題を考察することができる。				疫学・保健統計の基本的な知識を身に付け、調査の方法やデータの解析法を人に説明することができる。この領域の基本的な計算をすることができる。主な疾患の疫学について人に説明できる。統計学の基礎を理解する。				
授業計画								

進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)
1	テーマ:疫学研究(1) 標本抽出、疫学研究の種類、記述研究、横断研究の実施方法と結果解析を解説する。	講義	当該部分の予習と復習	60
2	テーマ:疫学研究(2) コホート研究の実施方法と結果解析(相対危険、寄与危険)を解説する。	講義	当該部分の予習と復習	60
3	テーマ:疫学研究(3) 症例対照研究の実施方法と結果解析(オッズ比)、バイアスを解説する。	講義	当該部分の予習と復習	60
4	テーマ:疾病頻度の指標(1) 有病率、罹患率、致命率、死亡率について解説する。	講義	当該部分の予習と復習	60
5	テーマ:疾病頻度の指標(2) 疾病予防、年齢調整死亡率について解説する。 *課題レポート①を出題する。	講義	当該部分の予習と復習	120
6	テーマ:保健統計調査(1) 人口静態統計、人口動態統計について解説する。	講義	当該部分の予習と復習	60
7	保健統計調査(2) 死因統計、平均寿命、その他の保健統計について解説する。 *前半の復習をする。	講義	当該部分の予習と復習	120
8	テーマ:スクリーニング(1) スクリーニングの条件、偽陽性、偽陰性について解説する。	講義	当該部分の予習と復習	60
9	テーマ:スクリーニング(2) 敏感度、特異度について解説する。	講義	当該部分の予習と復習	60
10	テーマ:疾患の疫学 感染症、悪性腫瘍、生活習慣病などの疫学について解説する。	講義	当該部分の予習と復習	60
11	テーマ:統計学の基礎(1) 統計グラフ、代表値、散布度について解説する。 *課題レポート②を出題する。	講義	当該部分の予習と復習	120
12	テーマ:統計学の基礎(2) 正規分布、偏差値、相関係数について解説する。	講義	当該部分の予習と復習	60
13	テーマ:統計学の基礎(3) 推定、検定について解説する。	講義	当該部分の予習と復習	60
14	テーマ:統計学の基礎(4) 検定について解説する。	講義	当該部分の予習と復習	60
15	テーマ:まとめ *後半の復習をする。 *全体の総まとめをする。	講義	当該部分の予習と復習	120
16				
17				
18				
19				
20				

21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	疫学・保健統計の知識は社会医学の基礎であり、保健師や看護師の業務に幅広く関係します。統計学の知識は看護研究などにも不可欠です。保健師国家試験では疫学・保健統計に関連した問題が約 20%出題されます。			
テキスト	教科書：看護学生のための疫学・保健統計(改訂3版)、浅野嘉延、南山堂 必要に応じて、プリントを配布します。			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	参考図書：国民衛生の動向(最新版)、厚生統計協会			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	講義は教科書に沿って行いますので、該当する箇所を予習するとともに、講義後には教科書に掲載された問題を解いて復習をして下さい。 医学・医療・保健・福祉などに関する社会問題にも積極的に興味を持って下さい。			
達成度評価に関するコメント	期末試験 80%、課題レポート 15%、授業貢献度 5%で評価します。 期末試験は教科書に掲載された問題と同様の形式で行います。 課題レポートは提出後に総評を行います。			

